

駿河湾スマートオーシャン構想を念頭に置いた海洋版デジタル田園都市国家構想

(申請時期:R6.1月、事業開始時期:R6.4月~)

デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生タイプ(先駆型))

(国費上限3億円/年×5年)静岡県

海洋DXの実装(駿河湾スマートオーシャンの実現)

- ・シーズ創出研究(DX推進枠)
- ・水産、港湾、運輸を含め「海業」のデジタル化の推進
- ・データ利活用促進(BISHOP+) 海洋微生物ライブラリー含む
- ・駿河湾実証フィールド(新産業創生のための社会実装に向けた海洋テストベッド)の整備、推進
- ・海洋生物資源のゲノム解析による創薬等の開発支援

海洋イノベーションエコシステムの創生

- ・事業化助成・海洋技術開発助成(DX推進枠)
- ・スタートアップ、産業界、水産業界、大学・研究機関、NPO、VC、金融、政府・地方自治体・海外投資家・クラスターの統合的システム

ブルーテッククラスター構築への環境整備

- ・ブルーテッククラスターアライアンスへの正式加盟
- ・ブルーエコノミーEXPO・海の未来会議

「海のユニコーン企業」の創出

- ・海洋スタートアップの誘致・集積、統合的育成支援
- ・スタートアップ等新産業を担う高度デジタル人材の育成、集積

海洋DX大学院大学構想の構築・推進

地方大学・地域産業創生交付金

(国費上限7億円/年×5年)県内自治体

【基盤構築】

地方大学・地域産業創生交付金
(国費上限2億円/年×5年)

【プロジェクト実施】

デジタル田園都市国家構想交付金
(国費上限5億円/年×5年)

海洋DX大学院大学構想の構築

海洋DX大学院大学構想の推進
(海洋DXの推進による地域産業創生、
地域人材育成・雇用促進)

海洋DX大学院大学の設立

- ・海洋の物理、化学、生物データの蓄積、解析、シミュレーション予測の技術開発の環境整備
- ・海洋データ収集用AUV等機器の研究開発と実証
- ・海洋三次元データシミュレーションと応用技術開発

海洋DX大学院大学の運営

- ・海洋ビッグデータの新産業利用
- ・海洋の物理、化学、生物データの蓄積、解析、シミュレーション予測の技術開発の実施
- ・シミュレーションにたけた高度デジタル人材の育成
- ・データの見える化による海洋VR体験の市民への提供

DX・GX・BXの推進により人が海と共生・共創する美しくサステイナブルなスマートガーデンポートシティの実現

共創の場形成支援プログラム
(COI-NEXT)地域共創分野

(育成0.25億円×2年、本格2億円×10年)
県内大学

- ・ターゲット1科学的知見の充実
- ・ターゲット2浅海から深海へのブルーカーボンの推進
- ・ターゲット3駿河湾の富を活かした新産業の創出
- ・ターゲット4親水空間を活かした「みなとまち」の再生

静岡県経済を牽引する新たな海洋産業の創出

静岡の海をテストベッドとした 「海洋版デジタル田園都市国家構想」の実現

海洋DXの実装 (駿河湾スマートオーシャンの実現)

- 水産、港湾、運輸を含む「海業」のデジタル化（「BISHOP+」の構築・活用）
- 駿河湾実証フィールドの整備、推進
- 海洋生物資源のゲノム解析による創薬等の開発支援 など

ブルーテッククラスター構築への環境整備

- ブルーテッククラスターアライアンスへの正式加盟
- ブルーエコノミーEXPO・海の未来会議 など

海洋イノベーションエコシステムの創生

地域企業、水産事業者、大学・研究機関、NPO、VC、首都圏スタートアップ、海外BlueTechクラスター、政府機関、自治体等による連携など

「海のユニコーン企業 = "IKKAKU"」の創出

- 海洋スタートアップの誘致・集積、統合的育成支援
- スタートアップ等新産業を担う高度デジタル人材の育成、集積など

発展・高度化

発展・高度化

MaOIプロジェクト

「研究開発領域の重点化

- 静岡県に優位性がある「水産」、「食品」、「創業」等を具体的な産業分野と設定し、研究開発を支援
- 県公設試が企業等と連携し、海洋微生物ライブラリー等の微生物を利用した食品を開発
- 連携協定に基づき、JAMSTECとの共同研究を実施

「オープンデータ・オープンサイエンスの推進

- データプラットフォーム「BISHOP」の構築
- データ駆動型の研究開発・産業応用の推進

拠点・プラットフォームの整備と活用

- 推進機関「MaOI機構」の設立
- 拠点施設「MaOI-PARC」開所
- 他の先端産業プロジェクトとの連携

駿河湾国際ラウンドテーブルの開催

- 国内外の有識者により、海洋国家日本におけるブルーエコノミーの戦略を協議し、国への提言を取りまとめた
- 駿河湾スマートオーシャン議員連盟会長の上川陽子衆議院議員へ提言授与



駿河湾国際ラウンドテーブル 提言授与

「人材育成・地域作り・世界発信

- 海外のBlueTechクラスター「TMA Blue Tech」との連携
- 「美しく豊かな静岡の海を未来につなぐ会」を設立し、海に関する活動を行う団体を支援

産学官金連携による産業応用の推進

- MaOI機構コーディネーターによる企業の事業化、大学の研究開発を支援
- 清水港貝島エリアにてNTTグループの無線制御水中ドローン公開実証実験を実施
- 各種助成制度による企業の事業化を支援

「知」の集積とオープンイノベーションの拠点形成

- 産学官金の会員ネットワーク「MaOIフォーラム」の設立
- 大学等との連携協力協定の締結（JAMSTEC等）



デジタル人材の確保・育成

トップレベル・中核的人材

- 首都圏等スタートアップと県内企業との協業
- 新ビジネス創出や県内企業の課題解決促進

TECH BEAT Shizuoka (R4:グランシップ)

イノベーション拠点の形成

- イノベーション拠点「SHIP」によるイノベーション・エコシステムの構築
- 「SHIP」を活用したICT人材育成

イノベーション拠点「SHIP」

IKKAKU (仮称)

- 海のユニコーン創出プロジェクト -

・駿河湾をフィールドとしたユニコーンの創出

・国際的な海洋産業クラスターの一角を担う

―大クラスターの創成

・最先端の研究機関（**尖った**研究機関）、

スタートアップを核とした企業群（**尖った**企業群）

の集積による**世界に冠たる**海洋産業の拠点形成



駿河湾を課題フィールドとしたオープンイノベーション推進（想定事例）

水産

養殖事業の生産現場にバイオ技術やデジタル技術を導入して、魅力ある商品づくり、省力化、コストダウン等を実現します。



 × 
 養殖事業に関わる者（既存、新規参入） × デジタル技術、バイオ技術提供者（大学等研究機関、民間企業）

食品

海洋由来の機能性成分などを活用した機能性食品・加工食品などの製品化、高付加価値製品の開発を行います。




 × 
 食品製造・販売事業に関わる者（既存、新規参入） × 機能性成分の研究者、商品化学者（大学等研究機関、民間企業）

創薬

海洋生物等由来の新規機能性物質を活用し、健康・長寿に資する医薬品、化粧品等の市場への参入を目指します。



 × 
 医薬品、化粧品等の製造・販売に関わる者 × 大学等研究機関、民間企業等

その他（環境・エネルギー、水、農業等）

微生物等の特性を生かし、食品残渣の解消、新たなエネルギー資源の開発やフードロスの解消、センサーデバイスを活用した資源管理技術の開発を行います。



 × 
 センサーデバイスベンチャー企業 × 大学等研究機関、民間企業等

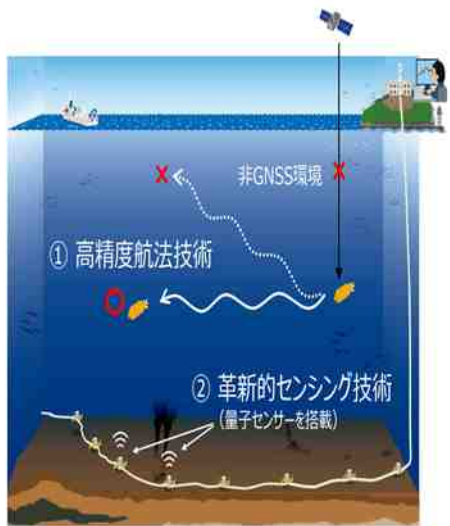
（内閣府資料）

1 高精度航法技術

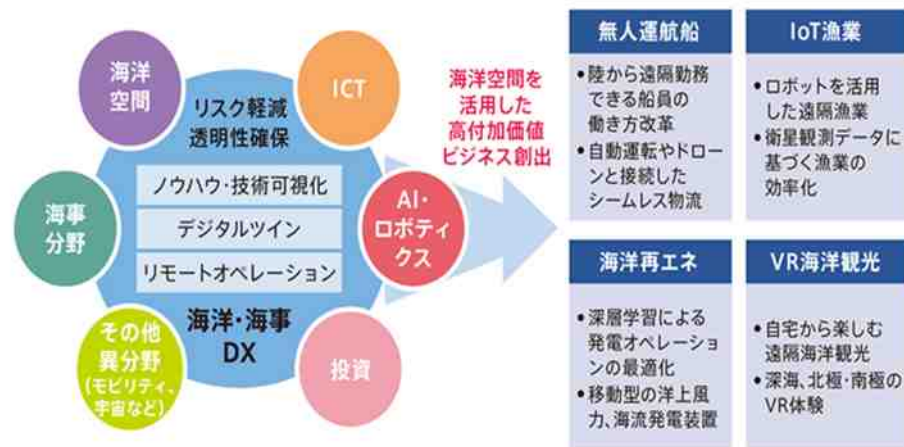
GPS等の全球測位衛星システム(GNSS)の電波が届かない海中においても、自らの位置、速度、姿勢を高精度に把握し、長期間の活動を可能にするため、世界最高の精度を有する慣性航法装置のプロトタイプの開発・実証を目指す。

2 革新的センシング技術

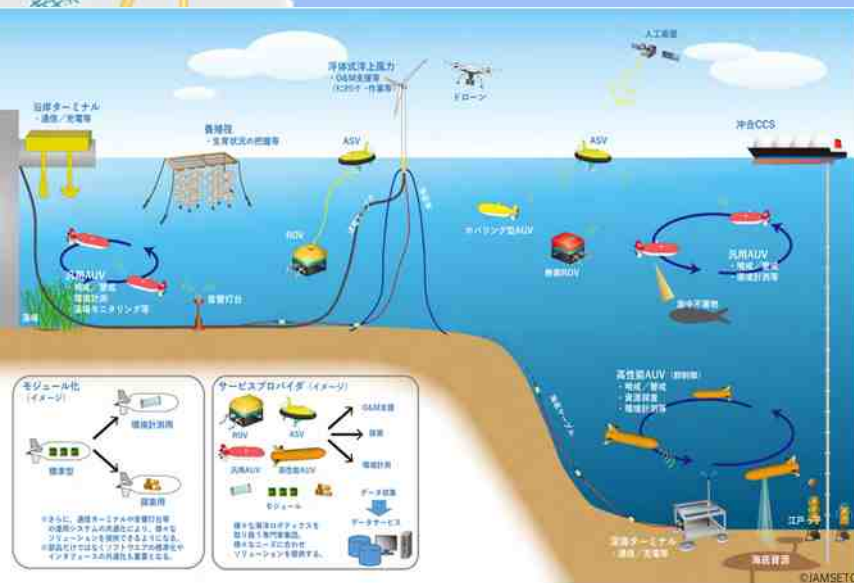
これまで観測手段に乏しかった海中・海底の磁場等を高精度に観測するためのセンシング技術を開発し、これと様々な既存のセンサーや観測システムと組み合わせることで、海洋状況把握に資する基盤技術を確認する。



【図】海洋・海事DXによるオープンイノベーション創出および新たな海洋サービスの例



出所：三菱総合研究所



西伊豆町
松崎町

南伊豆町

駿河湾